

看護師特定行為研修

募集要項

-2024 年度-

2024 年 10 月開講術中麻酔管理領域パッケージ

国立大学法人三重大学

医学部附属病院

1. 三重大学医学部附属病院における特定行為研修の教育理念

三重大学医学部附属病院は、「信頼と安心が得られる地域医療の拠点として、未来を拓く診療・研究を推進し、人間性豊かな優れた医療人を育成する」ことを理念としています。本院の看護師特定行為研修は、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能を修得した看護師を要請し、もって特定行為を実践する看護師としての社会的責任及び役割を自覚し新たな医療の発展に寄与することのできる人材を輩出することを目的とします。

2. 三重大学医学部附属病院における特定行為研修の目標

- 1) 多様な臨床場面において、看護師が手順書により特定行為を行う場合に特に必要とされる実践的な理解力、思考力、判断力及びコミュニケーション能力を養う。
- 2) 特定行為を行うために高度かつ専門的な知識及び技術、能力を養う。

3. 研修概要

特定行為研修は、すべての特定行為区分に共通する「共通科目」と各特定行為に必要とされる能力を身につけるために「区分別科目」に分かれており、e-ラーニングによる講義、演習、実習によって行われます。

1) 共通科目

共通科目名	時間数 (e-ラーニング、演習、実習含む)	受講料
臨床病態生理学	30 時間	457,600 円
臨床推論	45 時間	
フィジカルアセスメント	45 時間	
臨床薬理学	45 時間	
疾病・臨床病態概論	40 時間	
医療安全	45 時間	
特定行為実践		
合計時間数	250 時間	

2) 区分別科目

コース	区分別科目	時間数	受講料
術中麻酔 管理領域	呼吸器（気道確保に係るもの）関連	9	288,000 円
	呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	17	
	動脈血液ガス分析関連	13	
	栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	11	
	術後疼痛管理関連	8	
	循環動態に係る薬剤投与関連	12	

* e-ラーニングによる講義は、自宅または三重大学病院特定行為研修室での視聴が可能です。

* 時間数には、科目終了試験及び区分別科目の実習時間は含んでおりません。

3) 実習について

区分別科目の実習は、原則自施設^{※1}で行います。

各特定行為に対して、5 症例ずつの実習が必要になるため、指導医^{※2}の協力が得られ、自施設で症例が取れるコースを選択してください。

※1 自施設とは

受講生が勤務する施設、または、実習を受け入れても良いと調整が済んでいる関連施設のこと。

※2 指導医とは

(1) を満たし、かつ (2) または (3) を満たしている医師・歯科医師のこと。

- (1) 臨床経験年数 7 年目以上
- (2) 「医師の臨床研修に係る指導医講習会」を受講している
- (3) 学会認定の「指導医」を有する

4. 研修期間

1 年間

2024 年 10 月 1 日 (火) ~ 2025 年 9 月 30 日 (火)

5. 募集人数

2 名

6. 修了要件

本研修を修了するためには、次の条件を満たすこと

- 1) 共通科目を全て履修し、かつ筆記試験及び実習の観察評価において合格すること
- 2) 共通科目に合格した後、選択した区分別科目を全て履修し、かつ筆記試験、実技試験及び実習の観察評価において合格すること

7. 出願資格

次に掲げる要件をすべて満たしている者

- 1) 日本国内における看護師免許を有すること
- 2) 看護師免許取得後、5 年以上の実務経験を有していること
- 3) 所属長（看護部長または同等職位）の推薦を有し、所属施設の協力を得て受講できる方、ただし現在勤務していない場合は不要
- 4) 特定行為研修を修了した後に、特定行為を通じて医療の発展及び社会貢献に寄与する意欲があること

8. 出願手続き

1) 募集期間

2024 年 6 月 3 日 (月) ~ 2024 年 6 月 21 日 (金) 必着

2) 募集要項、出願書類請求方法

三重大学医学部附属病院「看護・メディカルスタッフ研修センター」ホームページ「三重大学医学部附属病院 特定行為研修」から必要書類をダウンロードしてください。

看護・メディカルスタッフ研修センターホームページ

https://www.hosp.mie-u.ac.jp/medical/kango_kenshu/

3) 出願提出書類

- (1) 志願書 (様式 1)
- (2) 履歴書 (様式 2)
- (3) 志願理由書 (様式 3)
- (4) 推薦書 (様式 4) * 所属施設の無い場合は不要
- (5) 看護師免許証の写し (A 4 サイズに縮小してください)
- (6) 実習施設情報 (様式 5)
- (7) 認定看護師認定証或いは専門看護師認定証の写し (該当者のみ)
- (8) 既修得科目履修免除申請書 (様式 6)

* 既に修了した共通科目について履修免除を申請する場合

* 個人情報は厳密に管理され、受講選考以外の目的で利用することはありません。

4) 出願書類提出先

〒514-8507 三重県津市江戸橋 2 丁目174 番地

国立大学法人三重大学医学部附属病院

総務課 病院研修係 看護・メディカルスタッフ研修センター 宛

※封筒表に「看護師特定行為研修受講申請書類在中」と朱書きし、「簡易書留」で送付してください。

※三重大学医学部附属病院臨床研修・キャリア支援部 看護・メディカルスタッフ研修センター事務局まで直接持参していただいても構いません。

9. 受講審査料

- 1) 10,000 円 (税込み)
- 2) 申込書受領後、書類選考結果と一緒に振込用紙を郵送します。振込手数料は振込者負担でお願いします。
- 3) 受講審査料の振込確認後、出願者本人宛に受験票を送付します。
2024 年 6 月 28 日(金)までに受験票が届かない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

10. 選考方法

書類審査、面接

面接日時：2024 年 7 月 16 日 (火) 時間 15:00～ (予定)

11. 合否発表

選考結果につきましては、2024 年 7 月下旬頃簡易書留速達にて郵送します。

辞退される方は、2024 年 8 月 2 日(金)までに下記担当者までご連絡ください。

また、辞退者があった場合は、2024 年 8 月 5 日(月)以降に追加合格者に簡易書留速達にて連

絡します。

なお、電話、FAX、メールなどによる合否のお問い合わせの対応は受け付けておりません。

12. 受講手続きについて

1) 合格者の方には受講手続き等の書類について郵送します。

2) 受講手続き期間

(1) 一次合格者

2024年8月5日(月)～2024年9月13日(金)

(2) 追加合格者

2024年8月26日(月)～2024年9月13日(金)

※研修期間中において、「看護職賠償責任保険制度」への加入を強く推奨します。

13. 給付金等について

看護師特定行為研修は、厚生労働省教育訓練給付金制度が利用できます。

詳細については下記にてご確認ください。

厚生労働省 HP 「教育訓練給付制度」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/jinzaikaihatsu/kyouiku.html

14. 自施設実習を行うための協力施設手続きについて

厚生労働省への登録が必要となります。

各病院担当者へ申請書類をメールにてお送りいたしますので、必要事項をご記入のうえ 2024年9月20日(金)までに当院へご提出いただけます。

1) 提出書類

- ・協力施設承諾書(厚生労働省指定:様式2別紙3)
- ・協力施設申請入力シート(厚生労働省指定:様式2別紙2-2)
- ・実習の特色(患者の特徴、実習場所の状況など。厚生労働省参考様式)

2) 添付書類(当院の参考資料をお渡します)

- ・実習に係る緊急時の対応に係る手順書を記載した文書
- ・実習に係る患者からの相談に応じる体制の確保状況
(相談窓口の案内掲示物、掲示物の掲示状況がわかる写真、相談窓口の設置場所がわかる院内図、相談室の実際の様子ที่わかる写真)
- ・実習を行うにあたり患者に対する説明手順を記載した文書

なお、ご不明な点につきましては、担当者までお問い合わせください。

研修に関するお問い合わせにつきましては、下記の連絡先までお願いします

〒514-8507 三重県津市江戸橋 2-174

国立大学法人三重大学医学部附属病院

総務課 病院研修係 看護・メディカルスタッフ研修センター

TEL : 070-2247-0317

Email : kango-on2@med.mie-u.ac.jp

URL : https://www.hosp.mie-u.ac.jp/medical/kango_kenshu/

別紙1 研修受講料

1. 共通科目 457,600 円 (税込み)

2. 区分別科目

コース	区分別科目	受講料 (税込み)
外科系領域	・胸腔ドレーン管理関連	44,800 円
	・腹腔ドレーン管理関連	28,800 円
	・栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	25,600 円
領域別パッケージ (救急領域)	・呼吸器（気道確保に係るもの）関連	269,700 円
	・呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	
	・動脈血液ガス分析関連	
	・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	
	・精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	
感染管理領域	・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	155,100 円
	・感染に係る薬剤投与関連	